

九州大学アジア人財プログラム - 過去のトピックス (平成25年度) -

2013年7月17日

平成25年度 産業工学コース講義報告

産業工学コースの目玉講義の一つである「エネルギー・環境工学持論」では、電機、機械、化学、材料等の日本を代表する企業の技術者/経営者から各産業におけるエネルギー・環境分野の先端的取り組みの実例をご講義いただきました。

平成25年度の講義にご協力いただきました講師の先生方にはお礼申し上げます。



5/15 MHI さがみハイテック株式会社様

「産業用ディーゼルエンジンの高効率、低公害化」



5/29 TOTO 株式会社様

「世界の水事情と環境配慮の最新トイレ」



6/5 トヨタ自動車九州株式会社様

「トヨタ自動車九州の環境取り組み」



6/12 三井造船株式会社様

「船用エンジンにおける環境対策について」



6/19 旭化成株式会社様

「旭化成における環境・省エネへの取り組み」



6/26 株式会社日立製作所様

「電力分野における高効率化・環境負荷低減」



7/3 株式会社安川電機様
「安川電機における環境に配慮したものづくり」



7/10 三菱重工業株式会社様
「新エネルギーの開発動向」



7/17 旭硝子株式会社様
「固体高分子形燃料電池」

2013年9月25日

インターンシップ参加と帰着報告会

アジア人財プログラムの協力企業からは建設、化学、機械、電機等7社に受け入れていただきました。

現場体験・実習を通して、企業が求めるエンジニア像や資質・能力等に対する理解を深め、各自が課題とやりがいを見出すなど視野を広げ、就職意欲が高まりました。

また、平成25年9月25日(水)に開催されたインターンシップ帰着報告会では、企業の社風や業務プロセス、研究・開発テーマへの見解や新たな就職目標等を各自が発表しました。



2013年12月6日

平成25年度 九州大学留学生ジョブフェア（合同企業説明会）

九州大学箱崎キャンパスで「九州大学留学生ジョブフェア（合同会社説明会）」が開催されました。AQ プログラム第6期生の参加者12名が効率的により多くのブースを訪問できるように AQ スタッフが2名帯同し、企業の事業内容や採用ニーズについて学生に情報提供を行いました。

出展23社、全参加留学生数126名



< 留学生限定！！就職ガイダンス同時開催 >

留学生限定！！就職ガイダンスでは、多くの留学生が参加し、九州大学東京オフィス就職相談員による成功ポイントや企業情報等の講演に熱心に聞き入り、エントリーの可否等について多くの質問を投げかけていました。



2013年12月26日

アジア人財5期生による就活体験談&6期生との交流会

2日間にわたり、2013年までの内定を獲得したアジア人財プログラム参加の5期生から6期生へ就活体験やノウハウを伝える場として、交流会を開催しました。

業界・企業別の成功例・失敗例を生々の声で聴き、6期生は留意するポイント等を見極めようと、質疑応答は時間を延長して行われ、有意義な情報を継承することができました。



2014年3月11日

AQprogram NEWS LETTER Vol.2 発行

平成25年度のアジア人財プログラムの活動報告などを紹介するため、ニュースレターを発行しました。本プログラムへのご協力企業の担当者の方々、関係各署へ発送させていただきました。

2014年3月18日

平成26年度 アジア人財プログラム 産業工学コース生(外国人留学生)募集

日本企業に就職する意志があり、アジア人財プログラム(産業工学コース)に登録を希望する外国人留学生を募集いたします。

募集に際して当プログラム説明会も開催いたしますので、お気軽にご参加ください。多くの留学生のみなさんのご応募をお待ちしています。

<アジア人財プログラム説明会>

日時 第1回 2014年3月26日(水)16:00~

第2回 2014年4月4日(金)16:30~

場所 工学部第1会議室(West4-4F, 420号室)

対象学年 MC1, DC1, DC2(平成26年4月1日現在)

対象学府 大学院工学府 システム情報科学府 統合新領域学府(オートモーティブサイエンス専攻) 総合理工学府・システム生命科学府

1. 本プログラムの特色

(1) プログラム名: アジア人財プログラム

(2) プログラムの目的: 日系企業に就職意志のある能力・意欲の高い留学生に対し産学連携専門教育やビジネス日本語教育等を実施し、日本産業界で活躍できる高度外国人材の育成を推進する。

(3) 日本企業への就職支援: インターンシップの斡旋や企業説明会の開催などを通じて、日本企業への就職を支援する。
就職実績100%達成(平成21~25年度)

(4) 対象研究分野: 全分野

(5) 対象学府等: 大学院工学府, システム情報科学府, 総合理工学府, 統合新領域学府(オートモーティブサイエンス専攻), システム生命科学府に在籍する外国人留学生

(6) 受講期間: 2年間

(7) 授業科目:

(8) 修了要件: 上記授業科目より最低10単位取得すること

(9) 修了証: コース修了者には、修了証を授与する。

(10) プログラム参画企業・協力企業数: 40社

トヨタ自動車九州(株), 旭化成(株), 三菱重工業(株), TOTO(株), (株)日立製作所, 三井造船(株), (株)アルバック, (株)安川電機, 平田機工(株), 黒崎播磨(株), 第一施設工業(株), 学校法人麻生塾 ほか

2. 応募資格

(1) 平成26年4月1日現在、大学院工学府、システム情報科学府、総合理工学府、統合新領域学府オートモーティブサイエンス専攻、システム生命科学府の修士課程1年又は博士後期課程1、2年に在籍する者。基本的に4月入学者を対象とする。但し、平成25年10月入学者で指導教員から推薦を受けた優秀な学生も応募可能。

(2) 本プログラムの産業工学コースを履修し、単位を取得できる者

(3) 本プログラム修了後、日系企業に就職する意志のある者

3. 募集予定人員

10人程度

4. 申請書類

- (1) 産業工学コース生登録申請書 (所定の用紙) ダウンロード [WORD100KB]
- (2) 最終学校の成績証明書 (コピー可)
- (3) 日本語及び英語の能力についての証明書 (持っている場合)
- (4) 産業工学コース履修誓約書 (所定の用紙) ダウンロード [WORD35KB]

所定の用紙は各専攻事務室、工学部教務課アジア人財室(ウエスト4号館2階203号室)でも配布しています。

1. 申請手続

申請書類をそろえ、専攻長・主任教授等を通じて、平成26年4月7日(月)16時までに、工学部等教務課アジア人財室(ウエスト4号館2階203号室)に提出すること。

1. 面接の実施

- (1) 日 時 : 平成26年4月10日(木)午前中 面接時間は応募者へ別途通知する。
- (2) 場 所 : 工学部第1会議室 (ウェスト4号館420号室) 伊都キャンパス

2. 登録生発表

- (1) 日 時 : 平成26年4月11日(金)午後14時頃予定
- (2) 場 所 工学部教務課ホール内掲示板 伊都キャンパス以外及び外国在住者へは、メールにて通知する。

3. その他

平成23年度より、アジア人財資金構想に対する文部科学省国費外国人留学生の推薦枠がなくなったため、国費奨学金の支給はありません。

4. 問い合わせ先

九州大学工学部等事務部教務課 学生支援係 石本・遠目塚(とおめづか)

〒819-0395 福岡市西区元岡744番地

TEL 092-802-2736 / 3858

e-mail intlrjinzai@jimu.kyushu-u.ac.jp

2014年3月25日

アジア人財5期生修了証書授与

アジア人財5期生の修了証書授与を行いました。おかげさまで、5期生7名が産業工学コースのプログラムを修了することができました。製造メーカーや建設業などへ就職する方々の今後の活躍が期待されます。

